

令和5年度第2回久留米市生涯学習センター運営委員会

日 時	令和6年3月29日（金）10時00分～11時00分
場 所	えーるピア久留米 301・302学習室
出席委員	川島委員、木下委員、鳥越委員、行徳委員、江上委員、平田委員、久我委員、笠野委員、庄司委員、佐藤委員、伊崎委員
欠席委員	家永委員、吉田委員、九重委員、谷口委員、菊竹委員
事務局	（生涯学習推進課）森山、石橋、塩足 （指定管理者）眞崎、立石
傍聴者	なし

次第	内容等	
1	進行：事務局	1 開会
2		2 委員長あいさつ
3	進行：委員長	3 議事
	説明：事務局	（1）令和5年度久留米市生涯学習センター事業報告について
	委員①	地域貢献事業・親子防災講座について、実績は定員36名に対して応募が5名。受講料は無料だが、お米とカレーを持ってこなくてはならなかったのが原因ではないか。予算内で持参品も用意するなどの工夫をすれば、良い講座であるため参加者は集まると思う。
	事務局	親子で学べる必要性の高い講座として、今年度初めて企画した事業だが、残念ながら2組の応募のみで中止した。年度末という時期的な問題や、ご指摘のとおり持参品の負担もあったかと思う。来年度改めて計画をしたいと考えている。
	委員②	シニアアカデミーにおける「クッキング」の科目では、どんな料理をつかったのか。参加した友人によると、つくるのが難しかったり、活用しにくいメニューだったと聞いている。
	事務局	複数の講師に来てもらっているが、シニア向けということで栄養価を考え、主に高タンパクで男性も女性も楽しめる家庭料理を企画した。来年度は、家庭でも活用できるメニューを、講師と相談して企画したいと思う。
	委員③	えーるピアカレッジ（後期）の講義「男女共同参画で元気な街づくり」は、高齢の参加者が多かったようだ。男女共同参画の講座については、対象者を広げられないか。「子育てカレッジ」や「親子ふれあいものづくり教室」は、実際に体験するだけの内容であり、国も少子化対策に躍起になっていることから、男性も育児の主体であると意識付ける講座が必要ではないか。参加者が集まらないという課題もあると思うが、体験講座と組み合わせるなど検討をお願いしたい。
	事務局	えーるピアカレッジは年齢問わず参加可能であるが、現実的には60歳以上の方がほとんどである。子育て世代の男性だけでなく、あらゆる世代の意識啓発につながるような講演を企画したいと考えている。来年度の講座の講師はすでに決まっているが、男女平等参画がテーマの講座は必ず実施するため、ご意見を参考にさせていただきたい。

	委員③	「サークル共催講座」とはどういう意味か。また、「サークル共催講座」には、サークルのメンバーだけでなく、一般の人も参加可能か。
	事務局	「サークル共催講座」は、サークルのメンバーが講師となり実施する講座であり、事務局は、講座の広報や受付、場所の提供などを行っている。普段はサークルのメンバーだけで活動をされているが、「サークル共催講座」は一般の方に向けて、サークルの紹介を含めて実施している。サークル参加へのきっかけづくりの意味もある。
4	進行：委員長	4 報告
	説明：事務局	(1) 令和6年度久留米市生涯学習センター事業計画の概要について
	委員①	「シニアアカデミー」は通常3月頃までであるが、来年度は9月までとかなり短くなっているようだ。なぜか。
	説明：事務局	シニアカレッジは例年5月から2月まで開催し、23回程度の講座を実施している。来年度は施設のZEB化工事のため、9月までの実施となり約半分となる。工事完了後は、また通年開催で実施したいと考えている。
	説明：事務局	(2) えーるピア久留米ZEB化改修について
		質疑なし
	説明：事務局	(3) えーるピア久留米視聴覚ホールの祝日開館について
		質疑なし
5	進行：委員長	5 その他
	説明：事務局	(1) 次回の運営委員会について
		質疑なし
		(その他)
	委員①	何年も前から、えーるピアに総合福祉会館のバス「ふれあい号」が停まるようお願いをしてきた。この度ようやく停まることになったが、乗車しても途中で降車することができない。法的に難しいようだ。一度西鉄バスに掛け合ったこともあるが、採算的に難しいため「ふれあい号」をお願いをしてきた。西鉄久留米駅からここまで歩くと結構距離があり、今バスを必要としない人も、高齢になるとここに来なくなってしまふ。今後も働きかけを続けていくので、アンケート等に協力をお願いしたい。
	委員④	私もバックアップをしてきたが、バスの運行規程で乗り降りに供するのはダメとなっている。 まずは、ここにバスが来るということで一歩前進したと考えている。何年かかるか分からないが、頑張るので皆さまの協力をよろしくお願いしたい。
	委員③	そのバスは、どれくらいの頻度でこちらへ来るのか。
委員④	西部方面ルートで安武、大善寺などを回って来て、こちらには11時25分着で1日1回のみ停車する。「ふれあい号」は、西鉄久留米駅とJR久留米駅にも停まるが、総合福祉会館まで降りることができない。ただここに停まることが一歩前進だと思っている。今後も行政と話をしていきたいと思っている。	
6	副委員長	閉会あいさつ